



Good bye Perio プロジェクト

こんにちは

歯科衛生士の松本です
歯科で売っているキシリトール

ガムはむし歯にならない
甘味料「キシリトール」を
100%使っています！

ガムを噛むことでつばが
たくさん出てむし歯予防に
つながることはもちろん、
脳の活性化にも効きます！

キシリトールガムを
1日3～5回毎日継続して
噛むと「2週間で口の中の
バイ菌が減り、3か月で
むし歯になりにくくなる」

とわれています。

しかし「キシリトールガムを
食べているから歯磨きをしな
くてもむし歯にならない！」
という訳ではありません。

正しい歯磨きで口の中の
バイ菌を落とすことが
一番大切です♪

詳しくは、スタッフまで^^

～いけがみ歯科は、頑張るあなたを応援しています～

歯っぴ～通信

平成 26 年 8 月号 Vol.79



夏

本番！！熱中症対策をしっかりと！！

こんにちは。いけがみ歯科クリニック院長の池上誠です。8月になりましたね。梅雨明けが発表されたと同時に、気温が35度を超える猛暑となっていますが、みなさん体調を崩されたりしてはいませんか？連日のように、「熱中症に気をつけてください！」とメディアで伝えられていますが、ほんとお互い気をつけましょうね。この時期、どうしても冷房のきいた部屋ですごしがちなので、外出したときの温度差にびっくりしますよね。体も暑さに慣れてないと思うので、肉体的な負担は大きいと思います。夏バテの原因にもなりかねません。食事や水分をしっかりとるなど、きちんと対策しましょうね。さて、先月の話ですが、倉敷で小学5年生の女の子が連れ去られ、監禁されていたという事件がありましたよね。子を持つ親としては、本当にいたたまれない気持ちになりました。事件が倉敷で起こったというだけで、犯人は岡山市在住。いつ何時、自分の子が、そういった事件に巻き込まれるかわからない感じですよ。この事件は、社会全体に大きな衝撃を与えたと思いますが、自分の場合どうすれば事件に巻き込まれずにすむのかなあというところに思いがおよびます。しっかり、普段から子供たちとコミュニケーションを取っておき、今回のような事件があるたびに、どうすべきかを伝えるようにしています。皆さんはどう対処しましたか？ 院長 池上 誠

噛み合わせのお話①～治療を始めるのはいつ？～

前回、お子さんの歯並びをチェックする時期のお話をしましたが、今回は「噛み合わせの改善治療をいつごろから始めたらよいか？」ということについてお話しますね。治療時期に正解はないのですが、「治療」となるとはやはり早期発見早期治療がお勧めです。特にお子さんの場合、虫歯治療で、抜かなくてもいい虫歯を抜いたために、その後ろ側の歯が前へ出てきて、噛み合わせや歯並びが悪くなるケースはよくあります。小さなお子さんであればあるほど、骨やあごの成長が見込めますので、さほど負担なく治療できる場合もあるのです。第二次成長期が済んでいる場合だと、負担を掛けることで噛み合わせをよくすることになります。大人の場合、時間がかかってしまうことも想定しなければなりません。ただ、噛み合わせが悪いことで生じる体の不具合を放置するわけにもいかないので、やはり理解できているのであれば、早めの治療をお勧めします。当院は、丁寧なカウンセリングを行ってから治療になりますので、噛み合わせが気になる方は、お早めにご相談ください。

～あなたの声を聞かせてください（患者さまの声）～

このスペースでは、治療後に寄せられた患者さまの声を掲載しています。スタッフの方が、とても親切で、丁寧でしたので、気持ちがいい。楽になりました。定期健診があるということで、初めてのことで、安心と共に、歯医者さんのイメージが変わりました。

（岡山市：匿名希望さん）

〒700-0827
岡山市平和町6-27
WAKAビル2F
発行：池上誠



歯科・口腔外科・小児歯科・
レーザー治療・予防歯科・
インプラント・ホワイトニング
西川沿い・岡山駅から徒歩10分
いけがみ歯科クリニック
(086) 237-7731